



「思い出行き」

昔ながらの街並み
 気さくなあいさつが
 交わされ
 どこかで
 出会ったような
 なつかしい
 思いになる
 知っている人が
 その角から
 曲がってくるような
 そんな思いになる
 それがふるさと
 郡上駅の看板の下を
 くぐる
 木のぬくもり
 木の香りに包まれ
 ホームに立つ
 そこに訪れた
 朱塗りの一両電車
 その電車は
 みんなの
 3日間の思い出行き
 その電車は
 みんなの
 心の残る思い出行き
 秋の郡上から自然園
 みんなの
 心に残る思い出行き



野外教室 郡上から自然園行き

